年間授業計画 新様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教 科： 国語 科 目： 現代の国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書： （ 東京書籍『現代の国語』 ）

使用教材： 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP２５００ 三訂版』いいずな書店 『論読現代文１ 要約シート付き』浜島書店
『改訂版評論速読トレーニング１０００』数研出版 『プレミアムカラー国語便覧』数研出版
『高校生必携語彙ノート 三訂版』桐原書店

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつい、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
	論理分析【対比】 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・対比による論理構成を把握し、読解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとする。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとする。	・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方などの表現の仕方を工夫する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…水の東西（山崎正和）、時間と自由の関係について（内山節）、共鳴し引き出される力（伊藤亜紗） ・一人１台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・対比による論理構成を把握し、筆者の論を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	論理分析【具体と抽象】 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・主張（抽象）と具体例の関係を把握し、筆者の考えを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…島の眼と虫の眼（石井美保）、人工知能はなぜ椅子に座れないのか（松田雄馬） 等 ・一人１台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・主張（抽象）と具体例の関係を把握し、筆者の考えを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	○	○	○	4

一学期	論理分析【事実と意見】 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・事実をもとにして意見を形成する論理構成を把握し、筆者の考えについて理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 ・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 ・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…暇と退屈の倫理学（國分巧一朗）、同訓漢字の以て非なる世界（円満字二郎）　等 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・事実をもとにして意見を形成する論理構成を把握し、プライバシーの本質について理解している。 【学びに向かう力、人間性など】 ・事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	スピーチで自分を伝える 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げ深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そう。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用し評価を行う。	・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ・教材…スピーチで自分を伝える ・一人１台端末の活用　等	○	○		【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。	○	○	○	2
	内容を検討する 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめる。 ・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめる。	・与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。 ・事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する方法を学ぶ。 ・読み手からの助言などを踏まえて、目的に応じて書かれているかを確かめ、書き直す手順を学ぶ。 ・教材…異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く、情報を整理しながら話し合う　等 ・一人１台端末の活用　等		○	○	B 単元 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめようとしている。	○	○	○	1

二学期	論理分析【推論】 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・推論によって結論を導く論の展開を把握し、筆者の考えを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方などの表現の仕方を工夫する。 ・科学技術の現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材… 技術が道徳を代行するとき（池内了）、自立と市場（松井彰彦）、生物の多様性とは何か（福岡伸一）　等 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・推論によって結論を導く論の展開を把握し、筆者の考えを理解している。 ・具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、現代社会に生きる者として問題意識を持っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。 ・現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	論理分析【主張と根拠】 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論拠、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・主張を論証するための根拠を示す論理構成を把握し、筆者の考えについて理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の主張とそれを支える根拠を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・文章を分析的に読み、根拠の妥当性と主張との関係を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方などの表現の仕方を工夫する。・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…映像文化の変貌（松浦寿輝）、人工知能はなぜ椅子に座れないのか（松田雄馬）　等 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、推論の仕方、個別の情報と一般化された情報など、情報の扱い方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・主張を論証するための根拠を示す論理構成を把握し、筆者の考えについて理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の主張とそれを支える根拠を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	スピーチで自分を伝える 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げ深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用し評価を行う。	・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ・教材…スピーチで自分を伝える ・一人１台端末の活用　等	○	○		【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。	○	○	○	2

	資料を読み比べる 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・強く読み取り、理解したことを学習課題に沿ってまとめる。 ・読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめる。	・文章や図表に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する方法を学ぶ。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。 ・教材…新聞記事をもとに問いをもとに問いを作り、意見をまとめる等 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・異なる形式の文章、複数の図表を粘り強く読み取り、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとする。 ・複数の図表から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとする。	○	○	○	1
三学期	社会に対する意見文を書く 【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴、表現の特色を踏まえ、分かりやすさなどに配慮した表現について理解を深め使う。 ・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使う。 ・情報の妥当性の吟味の仕方について理解を深め使う。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にする。 ・読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫する。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫する。 ・目的に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の課題を捉え直す。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探す。 ・進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味する。 ・情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探す。 ・引用の目的と方法を、例を踏まえて進んで理解する。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書く。 ・書いた意見文を進んで批評し合い、批評を踏まえて論理の展開や表現の仕方を工夫する。	・必要な情報を探す方法を理解する。 ・情報の信頼性や妥当性の吟味の仕方を理解する。 ・情報の探索と選択を実践できるようになる。 ・引用の目的とその効用を理解する。 ・引用の具体的な方法を理解する。 ・引用を適切に活用できるようにする。 ・意見文とはどういうものかを理解する。 ・自分の経験の中から意見を導き出せるようになる。 ・意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。 ・教材…新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる　等 一人１台端末の活用　等		○		【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 ・書き言葉の特徴、表現の特色を踏まえ、分かりやすさなどに配慮した表現について理解を深め使う。 ・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 ・読み手の理解が得られるよう、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 ・目的に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の課題を捉え直したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 ・進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。 ・引用の目的と方法を、例を踏まえて進んで理解しようとしている。・情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。 ・書いた意見文を進んで批評し合い、批評を踏まえて論理の展開や表現の仕方を工夫しようとしている。	○	○	○	3
	論理分析【主張と反論】 「動機の語彙論」という視点（鈴木智之） 【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解する。 ・主張と論、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫する。 ・一般論に反論することで主張を際立たせる手法を用いた論の展開を把握し、人間の行為の動機がいつの時点で発生し、どのような表現を用い	・文章を分析的に読み、反論によって自分の主張の正しさを補強する論理の展開について理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方などの表現の仕方を工夫する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・教材…自立と市場（松井彰彦）	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・主張と論拠、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「活動の手引き」の課題について、本文の要旨を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・一般論に反論することで主張を際立たせる手法を用いた論の展開を把握し、人間の行為の動機がいつの時点で発生し、どのような表現を用いて語られるのかを考察した文章を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・反論を示すことによって自分の主張の正しさを伝えようとする評論を粘り強く読み、学習課	○	○	○	10

	思く発生し、どのような表現を用いて語られるのかを考察した文章を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・反論を示すことによって自分の主張の正しさを伝えする評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析する。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめる。	・教材…自立と市場（松井彰彦）、他属性と多様性（若林幹夫）　等 ・一人１台端末の活用　等				を伝えようとする評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。				
	定期考査						○	○		1
	スピーチで自分を伝える 【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げ深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そう。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用し評価を行う。	・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ・教材…スピーチで自分を伝える ・一人１台端末の活用　等	○	○		【知識及び技能】 ・話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ・話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。	○	○	○	1 合計 70